**別記様式第８**

**防炎物品の品質管理方法説明書**

|  |
| --- |
| １　品質管理組織   1. 組織図   （品質管理部門､生産等に携わる部門等の組織での位置づけを明らかにする。）  　②　責任者の所属、役職及び氏名  （品質管理（受入､払出、防炎性能の確認）の責任者の所属､役職及び氏名を明らかにする。）  　　　品質管理責任者　（所属） （役職）  （氏名）  ２　検査基準   1. 検査の方法    1. 検査項目及び検査基準   （検査をどのような試験方法により行うかを明らかにする。例：消防法施行規則第４条の３第  ○項第○号に定める試験方法）  　　②　検査方式及び判定基準  （検査の対象となる防炎対象物品等の抜取りの方法を明らかにする。）  （抜き取りの方法､判定の基準を明らかにする。例：日本工業規格ＪＩＳＺ９０１５の抜取検査  による。）  ③　不合格となったロットの処理  検査に合格したロットについては、防炎性能を有していると認め､防炎ラベルの貼付を行う  こととする。また、不合格となったロットについても適切な措置を行うものとする。  （検査合格､不合格時の処理を規定する。）  （２）検査及び検査結果の判定を行う者  （検査を行う者､検査結果を判定する者の要件（学歴､役職等の要件）を明らかにする。防炎性能  の確認（検査及び検査結果の判定を含む。）を登録確認機関に行わせる場合には、者の要件に  代えてその機関の名称を記載する。）  ３　ラベル表示  　　（防炎ラベルの表示管理責任者を定め、管理方法等を明らかにする。）  ４　書類の管理   1. 記録の保存方法及び保存期間   検査の結果等は､ファイルにつづり、　　　　年間保存する。  （検査結果、判定結果の記録の保存方法､保存期間を明らかにする。）   1. 保管場所   本方法書及び検査の結果等のファイルは、　　　　に保管することとする。  　　　（保管を行う場所（事務所等）を明らかにする。） |

　備考 　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。